

O.Gアドバイザーからのメッセージ



高専で学んだことは本当に役に立つ

宮川 美貴 電気工学科/いわき市立江名中学校 平成30年度卒業

現在、自動車メーカーで開発の仕事をしています。主な仕事内容は電気系統に関する試験業務です。車の電気系統に関する安全性、性能等の試験を行なっています。

高専在学中は毎週のように出されるレポート課題と定期テストでは単位を取ることに必死でした。卒業後、現在の会社に就職して、高専で学んだ事がとても役立っていると実感しています。特に、実験の授業で学んだ事は現在の業務を行う上でとても活かしています。計測器の使い方や部品との接続方法など、実際に扱ったことがないと分からないことが沢山あります。実験の授業では様々な機器等を触ることができました。また、自動車づくりは1人ではできません。多くの部署と連携して1つのモノを創ります。電気工学科では、電気系の授業以外に機械工学、プログラミングも学ぶことができます。他の部署とやりとりをする上で、これらの知識はとても役に立っており、高専時代に広い範囲を学ぶことができて本当に良かったと思っています。

女子学生の少ない学科でしたが、楽しい学生生活を送ることができ、高専に入学して良かったと思っています。卒業した今でも高専時代の友達、先輩後輩とは連絡を取り続け、良い仲間を作ることができました。先生方のサポートも厚く、資格取得等に関する学習の支援もしてください。

現在、高専入学を目指している中学生のみなさんには入学後、楽しい学生生活が待っていると思います。卒業後、高専で学んだ事は本当に役に立ちます。高専入学を目指している皆さん、ぜひ頑張ってください！応援しています。



男女共同参画・キャリア教育支援室の女子学生支援

1. 女子学生に対するキャリア・進路支援
2. 女子学生に対する勉学生活支援
3. 女子中学生の入学支援

キャリア・コンサルティング実施日/
毎週水曜日午後1:00~5:00

奥寺 絵里 / 2級キャリアコンサルティング技能士
関 飛馬オープンカレッジいわき校
(コミュニケーション情報学科3期生/いわき市立玉川中学校)



奥寺絵里さん



発行日/令和3年2月22日
福島工業高等専門学校 / 男女共同参画・キャリア教育支援室発行
〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾30
URL <http://www.fukushima-nct.ac.jp>



女子中学生のみなさんへ

NEW START

No.13

未来へ向かって輝く福島高専女子!!



福島工業高等専門学校 / 男女共同参画・キャリア教育支援室

未来へ向かって輝く福島高専女子!!

妥協なきチャレンジを

澤田 美紗妃

【電気電子システム工学科3年(いわき市立植田中学校)

私は「高専ロボコン」という、自分たちで作ったロボットを全国の高専生と競う大会に1年生の時から参加し、今年は東北地区大会で特別賞を頂きました。全国大会まで勝ち進むという目標は達成できませでしたが、仲間と困難な課題を乗り越え、夢のための妥協なきチャレンジは何ごとにも代えがたい青春です。私は残りの2年間、悔いを残さないために高みを目指してチャレンジを続けます。

あなたも高専5年間であなただけの青春を築きませんか?



▲作ったロボット達



←一緒にロボットを作ったメンバー

ものづくりを通して人の心を動かす

鈴木 碧

【電気電子システム工学科4年(いわき市立入道野中学校)

鈴木 菜緒

【化学・バイオ工学科3年(いわき市立草野中学校)



全国高専ロボットコンテスト2020全国大会でデザイン賞を受賞しました。この経験から感じたことがあります。ものづくりは、真剣に努力する人々の愛おしさを教えてくれること。そして、私たちが蓄えた知識や、生活で感じたことが形になると、人の心に影響を与えることです。私が与えた影響から、誰かが新しいものを作り、人の心に影響を与える。それを繰り返せば、頭の中に描く以上の未来を創れると思います。この想いを胸に、これからも学んでいきたいです。



▲ロボット4台が並んでいる様子



▲ロボット4台が動いている様子



▲玉環りロボット点灯



▲人とのつながりをテーマに描いた船予選ラウンド前にフィールドの上においていました

ミニ研究で最優秀ポスター発表賞を受賞

渡邊 莉奈

【化学・バイオ工学科3年(いわき市立芥末第二中学校)



私は、2年次に取り組んだミニ研究で最優秀ポスター発表賞を受賞しました。弓道が研究テーマでしたが、ほぼ無知の状態から始め、さらに一人で活動しなければならなかったのが大変なことも多かったです。しかし、研究室の先生に様々な面で助けをもらいながら資料やデータの収集を行い、時間についてもよく考えながら過ごした一年は本当に有意義なものでした。

高専では、非常に多くの学びを得ることが出来ると思います。それは専門的な知識を学習するだけでなく、物事を経験する機会も多いためです。高専だからこそできた経験を、今後の社会生活に活かしていきたいです。



▲ミニ研究で発表したポスター

寮生活は自分を成長させる

猪俣 里奈

【都市システム工学科4年(会津坂下町立坂下中学校)

私は入寮して4年目になり、現在は女子寮長を務めています。最初は、親元を離れ一人で生活できるか不安がありました。実際に寮生活をしてみると、同級生や先輩の支えがあり、様々な面で成長できたり家族のありがたみを感じたりすることができました。また、共同生活の大変さや、仲間と協力し合うことの大切さを学ぶことができました。ぜひ、この警備寮でたくさんの思い出作りや楽しい学校生活を送り、寮生活でしか知り得ない体験をしてみませんか?



▲寮生会役員



▲寮生スポーツ大会

高レベル放射性廃棄物処分の研究を将来の仕事につなげたい

鈴木 梨恵

【産業技術システム工学専攻
社会環境システム工学コース1年(教員村立泉崎中学校)

私は4年生の後期から、高レベル放射性廃棄物処分に用いられる粘土鉱物(ベントナイト)の研究を行ってきました。初めは先生や先輩に頼りきりで何もわからない状態でしたが、実験の結果をもとに原因を調べて考察していくうちに、やりがいと達成感を感じるようになり、熱心に取り組むようになりました。その結果、令和2年度土木学会全国大会で優秀論文賞を受賞することが出来たとともに、将来は地層処分にかかわる職業に就きたいと考えようになりました。皆さんも自分が熱中できるものを高専で見つけてみませんか?



▲教授先生との写真

自分にとっての新発見=現地の当たり前

石井 花凜

【ビジネスコミュニケーション学科5年(いわき市立平第一中学校)

東南アジアのイメージを思い浮かべてください。あなたの頭の中に浮かんでいるものは難民ですか?貧困ですか?私の頭の中には外資系の沢山のホテル、煌びやかな仏教寺院が浮かび上がります。私たちは今までの生活を通して固定概念というものを作り上げています。そのような固定概念にとらわれず自分の目で見て、自分の肌で感じてあなた自身が判断してください。その経験があなたの人生を豊かなものにしてくれます。沢山の刺激を受け成長してください!!



▲カンボジアのお母さんとカゴを編んでいる所



▲カメラを向けられ恥ずかしがる子供達

自分を武器に

西山 史菜

【ビジネスコミュニケーション学科2年(いわき市立植田中学校)

私はボランティア団体NEWESTERを率いています。先日はメンバー数人で小学校へ向かい、サイバーセキュリティ教室を行いました。経験も浅くまだ団体としての活動は少ないですが、今後の活動を通して会員一同で成長できるよう精進して参ります。高専には、他の高校では出来ないことも気軽にできる環境があります。是非皆さんも高専に入学し、自分にしかできないことをしてみましょう。そして、私と一緒に社会貢献しませんか?いつでも入会お待ちしております!



▲サイバーセキュリティ教室の様子



▲小学校前の記念撮影